

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 7 部門第 1 区分
【発行日】 令和 7 年 6 月 24 日 (2025.6.24)

【国際公開番号】 WO2024/090495
【出願番号】 特願 2024-553116 (P2024-553116)
【国際特許分類】
H 0 1 R 13/40 (2006.01)
H 0 1 R 4/34 (2006.01)
【F I】
H 0 1 R 13/40 Z
H 0 1 R 4/34

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 7 年 4 月 2 日 (2025.4.2)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

ハウジングと、
前記ハウジングに收容される板状の複数の端子と、
複数の前記端子の先端部と前記ハウジングとの間に各々挟まれる複数のナットと、を有するコネクタと、
複数の前記端子の前記先端部に各々重ねてボルト締結される板状の複数の相手端子と、
端末に複数の前記相手端子が各々接続された複数の電線と、を備えたコネクタ付きワイヤハーネスにおいて、
前記ハウジングは、
複数の前記ナットが搭載される底部と、
前記底部から、隣接する前記相手端子と前記相手端子の間に立設される第 1 壁部と、
前記第 1 壁部から前記相手端子の並び方向に立設し、隣接する前記相手端子を各々覆う一対の第 2 壁部と、を有し、
前記ハウジングは、
前記底部から立設し、前記第 1 壁部の前記並び方向両側に配置される前記ナットを前記第 1 壁部との間に各々收容する一対の第 3 壁部を有し、
前記並び方向一方側の前記相手端子を覆う前記第 2 壁部の先端は、前記並び方向一方側の前記第 3 壁部と離れて設けられている、
コネクタ付きワイヤハーネス。

30

40

【請求項 2】
請求項 1 に記載のコネクタ付きワイヤハーネスにおいて、
前記並び方向他方側の前記相手端子を覆う前記第 2 壁部の先端は、前記並び方向他方側の前記第 3 壁部と連結して設けられている、
コネクタ付きワイヤハーネス。
【請求項 3】
請求項 1 に記載のコネクタ付きワイヤハーネスにおいて、
前記ハウジングは、前記底部から立設し、前記第 1 壁部の前記並び方向両側に配置される前記ナットを前記第 1 壁部との間に各々收容する一対の第 3 壁部を有し、
前記並び方向一方側の前記相手端子を覆う前記第 2 壁部の先端は、前記並び方向一方側

50

の前記第 3 壁部に連結して設けられている、

コネクタ付きワイヤハーネス。

【請求項 4】

ハウジングと、

前記ハウジングに収容される板状の複数の端子と、

複数の前記端子の先端部と前記ハウジングとの間に各々挟まれる複数のナットと、を有するコネクタと、

複数の前記端子の前記先端部に各々重ねてボルト締結される板状の複数の相手端子と、
端末に複数の前記相手端子が各々接続された複数の電線と、を備えたコネクタ付きワイヤハーネスにおいて、

前記ハウジングは、

複数の前記ナットが搭載される底部と、

前記底部から、隣接する前記相手端子と前記相手端子の間に立設される第 1 壁部と、

前記第 1 壁部から前記相手端子の並び方向に立設し、隣接する前記相手端子を各々覆う
一対の第 2 壁部と、を有し、

前記第 1 壁部には、前記電線の引き出し方向側の端部に切り欠きが設けられている、
コネクタ付きワイヤハーネス。

【請求項 5】

請求項 4 に記載のコネクタ付きワイヤハーネスにおいて、

前記底部は、前記第 1 壁部の並び方向一方側が、前記第 1 壁部の並び方向他方側よりも
前記第 1 壁部の立設方向に突出して設けられ、

前記切り欠きは、前記底部において前記第 1 壁部の前記並び方向一方側と、前記並び方
向一方側の前記相手端子を覆う前記第 2 壁部と、の間に設けられている、

コネクタ付きワイヤハーネス。

【請求項 6】

請求項 5 に記載のコネクタ付きワイヤハーネスにおいて、

前記並び方向一方側の前記相手端子を覆う前記第 2 壁部は、前記第 1 壁部から前記並び
方向両側に立設している、

コネクタ付きワイヤハーネス。

【請求項 7】

ハウジングと、

前記ハウジングに収容される板状の複数の端子と、

複数の前記端子の先端部と前記ハウジングとの間に各々挟まれる複数のナットと、を備
え、

板状の相手端子を前記端子の前記先端部に重ねてボルト締結することにより、前記相手
端子と前記端子とが接続されるコネクタにおいて、

前記ハウジングは、

複数の前記ナットが搭載される底部と、

前記底部から、隣接する前記相手端子と前記相手端子の間に立設される第 1 壁部と、

前記第 1 壁部から前記相手端子の並び方向に立設し、隣接する前記相手端子を各々覆う
一対の第 2 壁部と、を有し、

前記ハウジングは、

前記底部から立設し、前記第 1 壁部の前記並び方向両側に配置される前記ナットを前記第
1 壁部との間に各々収容する一対の第 3 壁部を有し、

前記並び方向一方側の前記相手端子を覆う前記第 2 壁部の先端は、前記並び方向一方側の
前記第 3 壁部と離れて設けられている、

コネクタ。

【請求項 8】

ハウジングと、

前記ハウジングに収容される板状の複数の端子と、

10

20

30

40

50

複数の前記端子の先端部と前記ハウジングとの間に各々挟まれる複数のナットと、を備え、

板状の相手端子を前記端子の前記先端部に重ねてボルト締結することにより、前記相手端子と前記端子とが接続されるコネクタにおいて、

前記ハウジングは、

複数の前記ナットが搭載される底部と、

前記底部から、隣接する前記相手端子と前記相手端子の間に立設される第1壁部と、

前記第1壁部から前記相手端子の並び方向に立設し、隣接する前記相手端子を各々覆う一対の第2壁部と、を有し、

前記第1壁部には、前記相手端子が各々接続された電線の引き出し方向側の端部に切り欠きが設けられている、

10

コネクタ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

前述した目的を達成するために、本発明に係るコネクタ付きワイヤハーネスは、下記を特徴としている。

20

ハウジングと、

前記ハウジングに收容される板状の複数の端子と、

複数の前記端子の先端部と前記ハウジングとの間に各々挟まれる複数のナットと、を有するコネクタと、

複数の前記端子の前記先端部に各々重ねてボルト締結される板状の複数の相手端子と、

端末に複数の前記相手端子が各々接続された複数の電線と、を備えたコネクタ付きワイヤハーネスにおいて、

前記ハウジングは、

複数の前記ナットが搭載される底部と、

前記底部から、隣接する前記相手端子と前記相手端子の間に立設される第1壁部と、

30

前記第1壁部から前記相手端子の並び方向に立設し、隣接する前記相手端子を各々覆う一対の第2壁部と、を有し、

前記ハウジングは、

前記底部から立設し、前記第1壁部の前記並び方向両側に配置される前記ナットを前記第1壁部との間に各々收容する一対の第3壁部を有し、

前記並び方向一方側の前記相手端子を覆う前記第2壁部の先端は、前記並び方向一方側の前記第3壁部と離れて設けられている、

コネクタ付きワイヤハーネスであること。

また、

ハウジングと、

40

前記ハウジングに收容される板状の複数の端子と、

複数の前記端子の先端部と前記ハウジングとの間に各々挟まれる複数のナットと、を有するコネクタと、

複数の前記端子の前記先端部に各々重ねてボルト締結される板状の複数の相手端子と、

端末に複数の前記相手端子が各々接続された複数の電線と、を備えたコネクタ付きワイヤハーネスにおいて、

前記ハウジングは、

複数の前記ナットが搭載される底部と、

前記底部から、隣接する前記相手端子と前記相手端子の間に立設される第1壁部と、

前記第1壁部から前記相手端子の並び方向に立設し、隣接する前記相手端子を各々覆う

50

一对の第2壁部と、を有し、

前記第1壁部には、前記電線の引き出し方向側の端部に切り欠きが設けられている、コネクタ付きワイヤハーネスであること。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

前述した目的を達成するために、本発明に係るコネクタは、下記を特徴としている。

10

ハウジングと、

前記ハウジングに收容される板状の複数の端子と、

複数の前記端子の先端部と前記ハウジングとの間に各々挟まれる複数のナットと、を備え、

板状の相手端子を前記端子の前記先端部に重ねてボルト締結することにより、前記相手端子と前記端子とが接続されるコネクタにおいて、

前記ハウジングは、

複数の前記ナットが搭載される底部と、

前記底部から、隣接する前記相手端子と前記相手端子の間に立設される第1壁部と、

前記第1壁部から前記相手端子の並び方向に立設し、隣接する前記相手端子を各々覆う一对の第2壁部と、を有し、

20

前記ハウジングは、

前記底部から立設し、前記第1壁部の前記並び方向両側に配置される前記ナットを前記第1壁部との間に各々收容する一对の第3壁部を有し、

前記並び方向一方側の前記相手端子を覆う前記第2壁部の先端は、前記並び方向一方側の前記第3壁部と離れて設けられている、

コネクタであること。

また、

ハウジングと、

前記ハウジングに收容される板状の複数の端子と、

30

複数の前記端子の先端部と前記ハウジングとの間に各々挟まれる複数のナットと、を備え、

板状の相手端子を前記端子の前記先端部に重ねてボルト締結することにより、前記相手端子と前記端子とが接続されるコネクタにおいて、

前記ハウジングは、

複数の前記ナットが搭載される底部と、

前記底部から、隣接する前記相手端子と前記相手端子の間に立設される第1壁部と、

前記第1壁部から前記相手端子の並び方向に立設し、隣接する前記相手端子を各々覆う一对の第2壁部と、を有し、

前記第1壁部には、前記相手端子が各々接続された電線の引き出し方向側の端部に切り欠きが設けられている、

40

コネクタであること。